

令和7年度 西日本工業大学工学部総合システム工学科 及びデザイン学部建築学科 小論文問題 出題意図

● 出題の意図

自然科学や工学に関するニュースを題材として、科学技術への関心（知識）、社会課題とのつながりの理解（思考力）、それらを文書化する力（表現力）、自ら課題を発見し、解決する力（主体性）を持って学ぶ態度）を問う。

2024年ニュース：自然災害、AI技術、半導体、カーボンニュートラルなど

● 採点の観点：以下のとおり。

形式①：文字数（9割以上 良い、6～9割 普通、6割未満 悪い）

形式②：誤字・脱字（1箇所につき○点減）

形式③：文章の構成・段落分け（良い、普通、悪い）

内容①：設問の内容を理解しているか（設問に対応した回答であるか）（同上）

内容②：根拠に基づいて論理的に結論を明確に述べているか（同上）

内容③：独創性があるか（ある、ない）

● その他：問題作成に際して次を参考にしました。

1) 西日本工業大学デザイン学部情報デザイン学科小論文試験問題

2) 宇都宮大学工学部小論文試験問題：

https://www.utsunomiya-u.ac.jp/docs/R6undergraduate-Q21essay_FE.pdf

3) 島根大学数理科学科小論文試験問題：

https://www.shimane-u.ac.jp/_files/00343053/14_kobetu_kouki_shouron_R06.pdf

4) 鳥取大学工学部会システム土木系学科小論文試験問題：

https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/wp-content/uploads/2024/04/r6_sougougata_syakaisutemu_mondai.pdf

5) 日本大学工学部小論文試験問題：

https://www.nihon-u.ac.jp/admission_info/uploads/files/20240515131007.pdf

6) 三重大学工学部総合工学科小論文試験問題：

https://www.mie-u.ac.jp/exam/R6_kougaku_suisen_kikai.pdf

7) 河合塾：https://www.keinet.ne.jp/exam/2024/pdf/k_houshin.pdf

8) 河合塾：https://www.keinet.ne.jp/exam/2024/pdf/s_houshin.pdf

令和7年度 西日本工業大学デザイン学部情報デザイン学科 小論文問題 出題意図

● 試験の内容

課題文を提示し、設問に即して自分の意見や解決策を記述する課題文型小論文です。課題文の文章が1,500文字前後、設問が300文字前後で、解答指定数は800文字程度となっています。筆者の主張や要点を理解して、自分の意見をまとめる必要がありますが、その際には、設問の背景にあるデザインの領域に関係する社会的な問題に、日頃から関心を持っていることも重要です。2025年度入試には、「デジタルネイティブ（生まれた時点でインターネットが利用可能であった人類史上最初の世代）」「Z世代（1996～2012年に生まれた若い世代を指すことが多く、2024年時点で10代から20代の若者のこと）」「メディアリテラシー（テレビ、新聞、インターネットなどの情報を読み解き、活用する能力のこと）」などの用語が課題文で使用されました。他にも、時事問題やグローバル問題、文化や芸術などさまざまな分野に関心を持ち、自分なりの視点や切り口で社会問題や環境問題などにも意見を述べられることが望ましいです。

● 採点の観点

以下の観点から採点します。

【形式的観点】

- ・ 誤字・脱字はないか。文字がはっきりと丁寧に書かれているか
- ・ 正しい文法で書かれているか
- ・ 段落分けを正しく行うなど、文章の構成（2段構成や3段構成など）が練られているか
- ・ 解答指定文字数の9割以上が書かれているか
- ・ 原稿用紙（横書き）のルールは守られているか

【内容的観点】

- ・ 課題文・設問に書かれた内容を理解できているか
- ・ 課題文・設問を理解した上で、解答のテーマとなる具体的な事例を見つけることができるか
- ・ デザインに対する自分なりの着眼点や、社会的背景への関心があるか
- ・ 論理的に構成され、根拠を添えた上で結論を明確に述べているか